

■ 災害時の対応について [展示ホール]

① 火災

火災場所の確認がポイント

- ① 火災を発見した場合は119番通報
- ② 火災場所の確認
- ③ 避難する場合は **屋外(海側)** に誘導

② 地震

建物は震度6強に耐える設計

- ① 頭を守って身を低くする(来場者に呼びかけ)
- ② 状況が分かるまでその場で待機
- ③ 避難が必要な時は **建物2階以上の場所** に誘導

AEDの場所を確認

③ 傷病者

- ① 119番通報
- ② 負傷者の手当・保護
- ③ AEDの使用

落ち着かせることが大切

④ 避難誘導

- ① パニックコントロール
- ② 指示は統一
- ③ 安全のための判断

火災時避難場所



避難判断責任者(指示は統一)
避難場所～火災時は屋外(海側)、津波時は2階以上
パニックコントロール(冷静に声掛け)
安全のためには自ら最善を判断

パシフィコ横浜 中央防災センター
045-221-2127
横浜市西区みなとみらい1-1-1



津波注意報・警報発令時
避難場所(2階部分)

1階展示ホールB前 AED・救護室

